

工事安全施工研究発表会の開催

平成26年1月9日(木)

砂防工事における労働災害の根絶を目的とし、それぞれの現場で取り組んでいる安全対策に関する「工事安全施工研究発表会」を日光市中央公民館で開催しました。

この発表会は、平成8年の長野・新潟県境で発生した蒲原沢土石流災害を契機に、災害の教訓を風化させず、砂防事業における安全施工技術の向上を目指して、平成11年より毎年開催し、今回で15回目となります。

発表会では、審査委員長の日光労働基準監督署長を始め、日光森林管理署長、日光土木事務所長、日光市土木部長及び日光砂防ボランティア(元日光砂防事務所長)の5名で発表課題の審査を実施しました。

今回は、今年度施工している26工事・調査業務から7件が発表され、最優秀賞1件、優秀賞1件、奨励賞5件が選ばれました。

受賞者は以下の通りです。

最優秀賞課題は、2月7日(金)に埼玉県さいたま市の関東地方整備局で開催される「第15回 関東地方整備局砂防関係工事安全施工研究発表会」で発表される予定です。

- 最優秀賞 (株)浜屋組 手塚 広光
H24稲荷川床固群改築工事における安全対策について
- 優秀賞 (株)佐藤組 野崎 勝也
野門沢山腹工工事における安全対策について
- 奨励賞 那須土木(株) 諏合 俊弘
H25大事沢第3砂防堰堤改築工事における安全対策について
- 奨励賞 ライト工業(株) 木村 真也
H25深沢山腹工における安全対策について
- 奨励賞 三晃建設(株) 岡本 徹
大真名子東沢第2谷止工事における安全対策について
- 奨励賞 東武建設(株) 堀内 剛
稲荷川中流崩壊地対策工事における安全対策
- 奨励賞 応用地質(株) 西村 仁秀



発表状況



質疑応答



表彰の状況



受賞者及び審査員